職務経歴書

2023 年 11 月 15 日現在
氏名：ワーク太郎

■職務経歴概要

大学を卒業後、合計 2 社で●年にわたり、新規医療機器の企画・開発・設計から量産立ち上げ、量産後のフォローまで担当。手術ロボットや内視鏡などの医療機器や医療機器の洗浄・滅菌技術を開発業務へ応用し、医療機器開発のプロジェクトマネジメント業務に従事しました。

■得意とする経験・分野・スキル

・新製品，新生産技術立ち上げ、工程改善の経験
・医療機器開発技術(内視鏡，脊椎手術器械，内視鏡処置具)
・3D-CAD による製品設計技術(Creo, NX, One Space Designer, IDEAS, Solidworks)

■会社履歴

期間	会社名
20XX 年 XX 月～現在	株式会社 BBBBBBB
20XX 年 XX 月～20XX 年 XX 月	株式会社 AAAAAAA

■職務経歴詳細

株式会社 BBBBBBB　　20XX 年 XX 月～現在

事業内容：医療機器の製造・販売

従業員数：●名

資本金：●万円

期間	業務内容	職位	環境／ツール
20XX　年 XX 月 ～ 現在	**機械設計（機構・筐体）、治具開発、評価、製造工程立上げ** 【担当業務】 ・新規医療機器製品開発における機構設計、筐体設計、評価 ・医療機器製品の改良・バージョンアップに向けた設計変更および評価 ・医療機器製品の故障解析および対策、効果確認 ・委託製造所との連携を通じた製造工程改善 ・カスタム部品の不良対応や、製造治具改良 ・試作品に対する検討計画の作成、実験系の構築や必要な物品手配、検討実施 ・チームマネジメント（●～●名） 【主な取り組み／実績】 材料、製造工程を考慮した公差計算に基づき、構造設計、部品設計、公差決定を行っています。 また、実装・組立製造委託先、樹脂成型メーカーなどの外部業者との連携を強化し、的確な設計情報のやり取りを行うことで、業務効率の向上を成功させました。（●%）	マネージャー（部長）	3D-CAD: NX, Solidworks

株式会社 AAAAAAA　　20XX 年 XX 月～20XX 年 XX 月

事業内容：医療機器の製造、輸入および販売

従業員数：●名

資本金：●万円

期間	業務内容	職位	環境／ツール
20XX　年 XX 月 ～ 20XX　年 XX 月	**脊椎手術用内視鏡の開発** 【担当業務】 ・技術開発業務 ・海外メーカーとの調整 ・技術的な仕様の取りまとめや評価（補佐） 【主な取り組み／実績】 リーダー補佐として、開発と平行して薬事認証を取得する際に必要なリスクマネジメントプロセス(ISO●●)や各種安全規格(IEC●●, IEC●●, ISO●●)に準拠する為のドキュメント作成、および電気安全試験を行う試験場との試験内容に関する協議、薬事認証機関との薬事認証に向けた取りまとめ業務のサポートを行い、薬事申請や上市に向けた準備を薬事部門と協業で進めました。	メンバー（～20XX 年 XX 月） リーダー補佐（～20XX 年 XX 月）	3D-CAD: Creo One Space Designer,
20XX　年 XX 月 ～ 20XX　年 XX 月	**脊椎手術用 立体内視鏡カメラの開発・製品導入** 【担当業務】 ・仕様検討、製品開発 ・整形外科医の求める内視鏡映像の最適化の検討 【主な取り組み／実績】 外部メーカーと協業し、医師と手術模擬評価なども経験しました。	メンバー（～20XX 年 XX 月） リーダー（～20XX 年 XX 月）	3D-CAD: Creo One Space Designer,
20XX　年 XX 月 ～ 20XX　年 XX 月	**手術器械の開発・製品導入** 【担当業務】 ・関係部署からのリクエストを基に、顧客（医師）の要望をヒアリング ・国内の脊椎手術手技に最適化した脊椎手術器械の試作・開発・製品化 【主な取り組み／実績】 上記に加え、単に設計するだけでなく、洗浄性や滅菌性の評価、外部サプライヤの選定や仕様を実現するための交渉、製品導入に向けた社内プロセスの調整など、製品化に向けたマネジメント業務も担当しており、年間で平均●～●製品を上市しました。	リーダー（～20XX 年 XX 月） マネージャー※係長（～20XX 年 XX 月）	3D-CAD: I-DEAS,NX

■PC スキル/テクニカルスキル

TOEIC　●点（20XX 年 XX 月取得）

PC スキル（Word、Excel、PowerPoint）

■自己 PR

新製品の開発～工程改善までの幅広い経験

メンバー、プレイングリーダー、マネージャーとすべてのポジションで、新製品の開発から工程改善までを一貫して経験しています。3D-CAD を用いた設計はもちろん、関係各所へのヒアリングや調整、連携、メンバーマネジメントまで経験があるため、どのフェーズでも即戦力として対応が可能です。

業務改善・調整力

これまでの一貫した経験を活かし、社内外問わず、関係各所と積極的なコミュニケーションをとり、的確な連携を心がけることで、業務効率の向上を実現しています。（●%）

以上